

タッチスクリーン式統合型硫黄分析装置 Lcd全硫黄測定器

商品番号: KT-DL1



前書き

高精度な全硫黄測定のために設計されたこの統合型タッチスクリーン硫黄分析装置は、電量滴定法と自動二段燃焼法を組み合わせています。5分間の迅速な分析サイクルにより、世界中の石炭、コークス、鉱物、セメント、化学試験ラボにおいて、卓越した測定精度と操作の再現性を実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
石炭品質等級付けおよび商業検査	標準的な石炭試験プロトコルに従った、原料炭、洗浄炭、および中粒炭中の全硫黄の定量分析。	地域の取引仕様を満たしながら、正確な発熱量評価と価格設定を保証します。
火力発電	二酸化硫黄排出量を予測し、脱硫システムを最適化するための微粉炭原料の継続的な監視。	ボイラー管の腐食を防ぎ、大気排出許可基準への厳格な準拠を維持します。
コークスおよび冶金製造	冶金用コークス、微粉炭、および鑄造用燃料中の硫黄含有量の厳格な検証。	溶鉄への硫黄の移行を最小限に抑え、鋼の延性と引張強度を保護します。
セメントクリンカーおよび建築材料	全硫酸塩および硫化物含有量のための、原料粉末、石膏、ロータリーケルン燃料、および完成した水硬性セメントの評価。	凝結時間を制御し、白華現象を抑制し、コンクリートの構造劣化を防ぎます。
鉱物抽出および地質鉱石プロファイリング	全硫化物および硫酸塩鉱物のための、卑金属鉱石、多金属精鉱、および尾鉱の迅速な分析。	浮選処理の調整を導き、酸性鉱山排水リスクの予測を支援します。
化学および石油化学処理	工業用化学前駆体、炭素質添加剤、および石油精製副産物の品質管理スクリーニング。	下流工程の合成における触媒被毒を防ぎ、均一な純度基準を保証します。
環境固体廃棄物監査	廃棄前の工業用スラグ、灰残留物、および固体廃棄物材料の高スループット燃焼分析。	環境報告および埋め立て処分分類のための監査可能なデータを提供します。

仕様パラメータ	主要コントローラユニット	高温管状炉
モデル識別子	KT-DL1 (制御および滴定モジュール)	KT-DL1 (燃焼管モジュール)
分析測定原理	動的電量滴定法 (GB/T 214準拠)	高温制御雰囲気燃焼法
全硫黄測定範囲	0.00% ~ 99.00%	0.00% ~ 99.00%
試料あたりの分析時間	合計約5分 (約700°Cで45秒、1150°Cで4分15秒)	自動試料プッシャーと連続的に同期
炉温度範囲	デジタルPID制御、0°C~1250°C調整可能	工場出荷時設定 1150°C ± 5°C; 90 mm均一ホットゾーン
炉発熱体	ソリッドステートリレー (SSR) デジタルトリガー経由で制御	炭化ケイ素 (SiC) 管状素子 (モデル 40/30 × 200/160 mm)
電極および滴定セル	白金指示電極ペア; 400 mLセル容量	1.0 × 1.5 cm ² アクティブ白金電解作用電極
電気化学的応答時間	≤ 1.0秒 (ヨウ素/ヨウ化物平衡シフト)	該当なし

仕様パラメータ	主要コントローラユニット	高温管状炉
測定直線性	分析範囲全体で $\pm 0.01\%$	該当なし
インテグレートベースラインドリフト	10分以内で $\leq \pm 0.2$ ppm 硫黄	該当なし
加熱電流制御	10段階の離散ステップで0~15 A調整可能	統合された超高速電子電流過負荷保護
推奨試料質量	分析測定あたり約50 mg	再利用可能な燃焼ボートに装填
試料粒度要件	約0.1 mmに粒状化	完全な熱酸化を促進
キャリアガス仕様	酸性酸化物を含まない精製乾燥空気; 流量 > 1500 mL/min	計量試料燃焼ガス流量: 1000 mL/min
スイッチングおよびトリガー技術	非接触ホール効果センサおよびソリッドステートリレー	機械的接触酸化およびアーク放電を排除
データロギングおよびレポート	自動インデックスインクリメント (+1) を備えたマイクロプロセッサメモリ	オンボードプリント生成およびデジタル照会インターフェース
周囲動作制限	温度: 5°C~40°C; 相対湿度: $\leq 85\%$ RH	温度: 5°C~40°C; 相対湿度: $\leq 85\%$ RH
物理的寸法 (L × W × H)	360 × 280 × 140 mm (36 × 28 × 14 cm)	600 × 290 × 250 mm (60 × 29 × 25 cm)
電源要件	AC 220V $\pm 10\%$, 50 Hz	システムピーク電力定格: 3.0 kW